

～シルバードライバーによる加害事故ゼロを目指して～ 高齢者向け交通安全講習会を開催

高齢ドライバーが加害者となる交通事故の未然防止を目的に、警察署と地元の自動車教習所の協力を得て、実践的な交通安全講習会を開催します。加齢によって変化する動体視力や反射神経などの身体機能と現在の運転技能を見つめ直す「気づきの機会」を提供し、ドライブレコーダーで記録した運転映像をもとに、個別にアドバイスをを行います。

特徴

- 警察署、自動車教習所、振興局の三者連携による少人数制（定員15人）の実践型講習会
- 地元自動車教習所「ドライビング・スクールかいなん」が無償で全面協力
- 和歌山県警が推進するサイン+サンクス運動の実演も実施
- ドライブレコーダーの映像を活用した個別指導

1. 事業名
令和8年度シルバー交通安全対策事業
2. 実施日時及び参加者
6月30日（火） 8：40から12：00 海南市老人クラブ連合会会員
7月14日（火） 8：40から12：00 紀美野町老人クラブ連合会会員
3. 実施場所
ドライビング・スクールかいなん 海南市且来1382-1 TEL073-483-4488
4. 内容
 - ◆技能検査を実施
 - 動体視力、夜間視力、視野角度を測定
 - 教習コースで、ドライブレコーダー搭載車を運転し、自動車教習所指導員が運転技能をチェック
 - ◆技能検査を踏まえて、警察官がドライブレコーダーの映像を活用し、個別に助言指導
 - ◆後日、事業結果を検証するため、参加者にフォローアップ講習を実施
5. 主催 海草振興局地域づくり部
6. 共催 海南警察署、海南市、紀美野町、株式会社エース産業（ドライビング・スクールかいなん）

(連絡先)

海草振興局地域づくり部総務県民課
担当：林田
電話：073-441-3353
内線：3353

令和8年度シルバー交通安全対策事業実施要項

1 目的

市町、警察署及び民間事業者等との協働により、シルバードライバーの交通事故防止を推進すること。

2 スローガン

地域ぐるみでシルバードライバーの交通事故防止！

3 主催者

和歌山県海草振興局

4 協働者

海南警察署

海南市

紀美野町

株式会社エース産業（ドライビング・スクールかいなん）

5 実施日（全4回）

前期2回

第1回 6月30日（火）

第2回 7月14日（火）

後期2回（10月～12月） 開催日未定

6 実施場所

ドライビング・スクールかいなん

7 参加者及び定員

(1) 参加者 海南市及び紀美野町在住の60歳以上の方

(2) 定員 1日あたり15名

8 実施内容

(1) 講習等（別紙時間割のとおり）

ア 適性実技チェック 運転適性（動体視力・夜間視力）及び運転実技

イ 個別アドバイス 適性実技チェック結果を踏まえた個別指導

(2) 事業効果検証 一定期間後に参加者を対象としたアンケート調査を実施

9 役割分担

(1) 和歌山県海草振興局（地域づくり部総務県民課） 参加者の募集、事業全体の進行管理、関係者の連絡調整及び事業効果検証

(2) 海南警察署（交通課） 監修及び参加者への個別アドバイス

(3) 市町（交通安全担当課） 参加者の募集・広報及び事業運営

(4) 株式会社エース産業（ドライビング・スクールかいなん） 会場の提供、適性実技チェック及び参加者の送迎（希望者）

【別紙】令和8年度 シルバー交通安全対策事業

時間割

時刻	所要時間	班	1	2	3	4	5	6	担当者
		人数	3人	3人	3人	2人	2人	2人	
8:30	10分	受付	受付						県
8:40	5分	開会	主催者挨拶、スタッフ紹介						県
8:45	5分	説明	講習プログラムについて説明						県
8:50	10分	移動	屋内会場及び屋外会場へ移動						
9:00	50分	屋内及び屋外講習	①運転適性チェック (視力・視野角度)			②運転実技チェック (3車両)			DSかいなん
9:50	10分		移動						
10:00	50分		①運転実技チェック (3車両)			②運転適性チェック (視力・視野角度)			DSかいなん
10:50	10分	休憩	休憩						
11:00	50分	個別アドバイス	8分×5人		8分×5人		8分×5人		海南警察署 DSかいなん
随時		アンケート	アンケート(受講後)の記入						県
11:50	10分	閉会	閉会挨拶						海南警察署